

選挙に関心を 県青年隊訴え

女性5人、横断幕持ち

選挙に関心を。県内の若者でつくる真明るい



選挙推進青年活動隊「CEPT(セプト)」の20代女性メンバー5人が、5キロ女子の部に出場。手作りの黒いTシャツと黄

色の横断幕を持ち、PR活動を行った。写真。

「総選挙を控える今、選挙への関心が低い同世代にアピールしたい」と代表の滝波彩子さん(三)福井市春日2丁目。T

シャツにはCEPTのロゴとオリジナルキャラクター「めいすいくん」を一人一人が手描きした。出走前はめいすいくんの着ぐるみも登場、参加者の注目を集めていた。